学校番号	１０１

令和８年度　幼児教育科

教科	幼児教育	科目	(学) 幼教国語Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	国語必携　ライトパーフェクト演習　三訂版　（尚文出版） 小説速読トレーニング 1000　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分で勉強する態度を醸成し、国語の常識を習得して、国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、進路実現につなげる。また、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

2　学習の到達目標

a 知識及び技能
・語彙を増やし、言葉遣いの基本を知る。
b 思考力・判断力・表現力等
・自分の考えを正しく適切に表現できる能力を身につける。
・文章を書いたり、発表したりする経験を積むことで、自分の考えを伝えるための文章力や表現力を習得する。
c 学びに向かう力・人間性等
・課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考えていく力を身につける。
・目標に沿って意欲的に取り組み、自ら課題を見つけ解決する力と態度を醸成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語について、言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	相手や目的、意図に応じた適切かつ効果的な表現によって伝え合う力を高めることにより、自分の思いや考えを深め、発展させている。	他者とのかかわりを通して、国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその能力の向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書いて伝える	文章表現の基本を身につけ、文のつなぎ方を考えて、整ったわかりやすい文を書く。 総合問題を解く演習を重ね、国語常識を身につける。	a:自分の思いを言葉にするために語句を増やしている。 b: 話し言葉と書き言葉の違いや長すぎる文を避け、わかりやすい文にする方法などを理解し、あいまいな文を避けて整った文を書くことができる。	ワーク 小テスト 定期考査	観察 課題 発表	観察

			c: 意欲的に取り組み、期限を守って課題等を提出している。			
	小論文・レポート入門、自己PRと面接	小論文の基本的な書き方を理解し、意見を筋道立てて書く。 経験から得たことや学んだこと、自分の長所などを考える。また、他者の意見を聞いて、自分の長所を見つけ、事実やできごとをふまえて、効果的な自己 PR をする。 総合問題を解く演習を重ね、国語常識を身につける。	a: 文章の構成や展開の仕方への理解を深めている。 b: 適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをし、質問に対して、具体的で説得力のある答え方をする。自分の意見とは対立する意見を考慮しながら書くことや、反論を想定して書く構成を理解し、それに沿って小論文を書く。志望先について十分な情報を集め、説得力のある志望動機を書く。 c: 意欲的に取り組み、期限を守って課題等を提出している。	ワーク 小テスト 定期考査	観察 課題 発表	観察
二学期	小論文・メディアを駆使する	時事問題などの考察を通し自分の意見をまとめる。 相手や目的に応じて適切な形式を選び、通信文を書く。 初対面や目上の相手に対する電話での話し方を理解し、相手に応じた適切な言葉遣いや応対のしかたを理解する。 総合問題を解く演習を重ね、国語常識を身につける。	a: 情報について理解し、メディアごとに立場や条件が異なり、情報の伝え方が異なることを理解する。 b: 目的や場に応じて、適切な言葉遣いで話すことの重要性や正しい敬語について理解し、適切な語を用いて話す。 c: 意欲的に取り組み、期限を守って課題等を提出している。	ワーク 小テスト 定期考査	観察 課題 発表	観察
	声とコミュニケーション	聞くこと、話すこと、伝え合うことを見つめ直し、コミュニケーションについて新たな発見をする。 話すことの順序を考えて、わかりやすいショートスピーチをする。また、話し手が話しやすい聞き方をする。 総合問題を解く演習を重ね、国語常識を身につける。	a: スピーチの原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解している。 b: 自分の考えをスピーチ形式で発表したり他の人の発表を聞いたりすることにより、ものの見方や考え方を広げる態度を養う。発表のしかたをふまえ、テーマについて自分の考えをまとめて発表する。 c: 意欲的に取り組み、期限を守って課題等を提出している。	ワーク 小テスト 定期考査	観察 課題 発表	観察
三学期	面接・プレゼンテーション	場面にふさわしい言葉遣いを考え、適切な言葉遣いでロールプレイをする。 視覚的資料を用いながら、効果的なプレゼンテーションをする。 総合問題を解く演習を重ね、国語常識を身につける。	a:語句の量を増やし、話の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b:テーマに関する自分の意見をまとめて述べる。他の人の意見を的確に聞き取ってその発言をふまえ、さらに深める発言をする。 c:意欲的に取り組み、期限を守って課題等を提出している。	ワーク 小テスト 定期考査	観察 課題 発表	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度